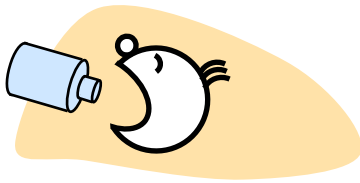


波動水ってどんな水？



アクアタック研究室

アクアタック研究室では、心身の波動測定を受けられた方に**波動水**というお水をお渡ししております。では、それはどんな水なのでしょうか。

◆ お店でも「波動水」というのを売っていますが …

なんらかの波動が入っている水を波動水と呼んでいますが、波動水にも2通りあります。

ひとつめは、健康食品やパワーグッズを扱うお店(会社)で販売されている「**波動水**」です。「***の波動が入っていて、おなかを元気にする」「疲れた心を癒す波動が入っている」といったもので、特定の働きをもった波動を記憶させた水なのですが、これらの場合、同じものを量産し、販売しています。つまり、不特定多数の人に飲んでいただくための水です。

ふたつめは、**波動測定をした結果に基づいて作る(調製する)波動水**です。これは、測定を受けた人の今の状態にフィットするよう波動調製した水です。ここが、ひとつめの「**波動水**」とは異なる点です。

お弁当に例えましょう。コンビニで売られているお弁当は、量産されたものです。一方、家族や友達の〇〇さんのために、その人の好物を中心にしてこしらえたお弁当、というのもあります。この違いです。

そして、アクアタック研究室の**波動水**は、ふたつめの「〇〇さんのための水」なのです。

◆ アクアタックの波動水は、どのようにして作るのですか？

心身の波動測定をしますと、いまの波動の様子が見えてきます。肝臓さんは生き生きしているのに、腎臓さんは気落ちしている、という具合に、波動的に元気のある所とない所とが浮かび上がります。

そこで、全体の波動バランスを整えるべく、落ちていた所が元気になるように、波動測定器を通して、いま必要な波動を水に入れるのです。

波動測定を受けた方はお分かりでしょうが、測定表のなかで、数値に■色のついている項目があります。これが意味するのは、「ここを元気にする波動が、あなたの**波動水**には入っていますよ」ということです。

◆ 波動水は、どんなふうに働いてくれるのですか？

お渡しした“波動水”の原液をミネラル水などで100倍くらいに希釈して飲んでいただくのですが、それにより、みなさんの心身の波動状態が調整されていくのです。

滞った波動、ひずんだ波動、落ち込んだ波動、… が心や体のなかにはあって、そのために不調を招いている、と考えられます。波動水は、そこに望ましい波動を伝えていくのです。

再びたとえ話です。町内や社内で人間関係や情報のやりとりがギクシャクしているとします。こんな時に、「こうすれば解決できますよ～♥」というアイデアを持った人がいて、ギクシャクしている人たちにそれを伝えると、物事がスムーズに進行します。波動水の役割も、それに似ています。

また、波動水は、個々の症状に対処する、というよりも、それ以前の「全体の波動バランスを整えること」を大切にしています。ですから、個々の症状が改善したとしても、それはむしろ副産物です。その人が全体としてよくなることを目指しているのです。その意味で、波動水は、個々の症状に効果を発揮する「薬」とは役割が違うのです。

◆ 一度測定すれば、ずっと同じ波動水でいいのですか？

波動水を飲んでしていると、心身の波動状態が変化していきます。そういった理由から、平均的な目安として、3ヶ月くらいで再度測定し、新しい波動（情報）をもった波動水に切り替えていただくのがオススメです。

◆ 波動水は、ずっと飲み続けなければいけませんか？

そんなことはありません。ご自分の力で心身の健康を維持していただけるならば、それに越したことはありません。波動水の役割は、風を揚げるときに糸を引っ張って走る人のようなものだと考えております。

ですから、波動水をどう続けるかは、人により様々です。重責を担い、多忙な日々を送っておられる方の場合は、毎月測定し直して新しい波動水を作る、という形で何年もお続けになるケースが多いですが、そうでなければ、一度で満足なさることもあります。それぞれの状況に応じてご判断いただければよいと思います。